

平成 23 年度事業報告

特定非営利活動法人サイバー・キャンパス・コンソーシアム TIES

平成 23 年度、NPO 法人 CCC-TIES では、主に TIES シェアードアカデミー会員に対しての TIES によるサービス提供と TIES 利用 6 大学(帝塚山大学・札幌大学・創価大学・明治薬科大学・愛知学院大学・名古屋学院大学)による、大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム『北海道・関東・東海・近畿の大学連携による「知域」拡大プロジェクト』(以下、戦略 GP)の事業協力を行った。

事業成果概要

1. インターネットを活用した教育機関の教育連携を実現する支援事業

1.1 TIES サポート事業

本法人では、TIES シェアードアカデミーを組織し、学校法人帝塚山学園より TIES システムの利用許諾を受け、当該会員に対して、TIES のサービス提供を実施している。

しかしながら、TIES システムの老朽化が著しく、トラブル等の発生が頻発するようになったため、平成 24 年度のサービス内容の見直しを行うこととした。

一方、帝塚山大学に対しては、利用者が十分満足できる、新システム(TIES v8)の構築を要請するとともに、TIES v8 を利用した大学連携による教育学習支援を実現できる新しいサービスを提供するため、本法人の体制整備を早急を実施することとした。

1.2 シンポジウム・セミナー開催事業

大学間の教育連携を促進するとともに、各大学で実施されている取組、また、大学が保有する知識・ノウハウを広く社会に還元することを目的に、以下のシンポジウムを実施した。

- NPO 法人 CCC-TIES 2011 夏のシンポジウム in 愛知(平成 23 年 9 月 1 日)
- 文化セミナー「奈良とシルクロードを結ぶ文化セミナー」(平成 23 年 8 月 28 日)

1.3 シンポジウム後援・配信事業

大学を含む教育機関、公共機関、NPO 法人等が有している知識・ノウハウを、広く公表・普及することを目的に各種団体が開催する、有益なセミナー・講演会を、インターネットを通じて広く地域社会に紹介した。昨年度は 4 団体による 12 回のセミナー・講演会をインターネット配信した。

1.4 学生支援・連携事業

TIES シェアードアカデミー所属の大学及び教員の教育連携と学生の TIES 利用促進を目的に、「全国大学対抗 TIES タイピング大会」と「TIES 大学川柳コンテスト」を実施した。

2. eラーニングのためのコンテンツ・ソフトウェアの制作と流通を促進する事業

2.1 日経クイズの制作(日経電子版キャリア教育支援)

eラーニングのためのコンテンツ制作と流通を促進するため、日経新聞電子版のキーワード解説とキーワードに対応したクイズ(日経クイズ)の制作を行った。

- 制作に協力した教員:10人 制作数:78問

2.2 TIES 電子出版(TIES Smart Text Book)の制作

IT環境を活かし、大学教育における知的資産をパッケージ化し、広く学生や社会に提供することを目的に、TIES 電子書籍(TIES Smart Text Book)を制作した。

- 制作に協力した教員:5人 制作数:10冊

3. eラーニングを活用した教育手法の調査研究事業

3.1 eカレッジ事業

大学教員の教育的情報発信の有効性とWebを利用した教育の可能性に関する調査・研究、そして地域社会の「知の拠点」としての社会貢献を目的に、TIES シェアードアカデミー所属の教員の講義ビデオを期間限定(平成23年8月19日～10月11日)で、一般公開した。

4. 上記の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助事業

4.1 戦略的大学連携 GP システム開発援助事業

戦略 GP の事業協力として、前年度に引き続き、TIES システムの機能を拡張するサブシステムの開発および昨年度開発が終了したシステムの保守・運用を行った。

4.2 他組織連携事業

戦略 GP の事業協力として、前年度に引き続き、TIES システムの機能を拡張するサブシステムの保守・運用、また、他組織との連携事業を行った。

平成 23 年度実施事業詳細

1. 会員加入状況報告

平成 23 年度の本法人会員数は、下表のとおりである。

平成 24 年 3 月 31 日現在の会員加入状況 ():平成 22 年度実績

区 分	会 員 数
正会員 (個人)	29 (28) 名
正会員 (団体)	11 (10) 団体
情報会員	0
賛助会員	8 (10) 団体

2. 平成 23 年度の主な事業

【特定非営利活動に係る事業】

1. インターネットを活用した教育機関の教育連携を実現する支援事業

1.1 TIES サポート事業

学校法人帝塚山学園と「TIES システムソフトウェア利用許諾契約書」を締結し、本法人が TIES システムの管理・運用を担うとともに、TIES 共同利用者による会員組織 TIES シェアードアカデミー会員へ TIES の利用サービスを提供した。

平成 23 年度の TIES シェアードアカデミー会員数は、下表のとおりである。

平成 24 年 3 月 31 日現在の会員加入状況 ():平成 22 年度実績

区 分	会 員 数
法人 A 会員	8 大学
法人 B 会員	2 大学
法人 C 会員	0
個人 (有料) 会員	0 名
個人 (無料) 会員	199 名

しかしながら、TIES システムは、老朽化に伴うシステムトラブル等の発生が頻発するようになり、本法人では、主たる TIES 利用大学関係者によるワークショップ(平成 24 年 3 月 3 日)での意見収集、および臨時理事会(平成 24 年 3 月 22 日)での協議の結果、平成 24 年度の TIES シェアードアカデミー会員へのサービス内容を以下のとおりとすることとした。

- 現行 TIES のサービスは、帝塚山大学及び TIES 運用の見直しへの対応が困難な大学に対してのみ継続提供するものとする。
- 次年度 TIES のサービス運用見直しの代替措置として、eラーニングサービス、ビデオ配信サービス、問題付きビデオ配信サービスに関しては、Version2 社の Glexa のクラウドサービスを

提供するものとする。

- 「TIES シェアードアカデミー規約」に関して、平成 24 年度は、理事長判断にて柔軟に運用するものとする。

一方、平成 24 年度は、大学連携による教育学習支援を実現する新たなサービス提供を実施するため、帝塚山大学に、新たな TIES の開発を要請するとともに安定的な運用体制の再構築のためのリソース集中することとした。

1.2 シンポジウム・セミナー開催事業

大学間における教育連携を促進するため、以下のシンポジウムを実施した。

《NPO 法人 CCC-TIES 2011 夏のシンポジウム in 愛知》

(主催)NPO 法人 CCC-TIES (共催)愛知学院大学

テーマ: ICT の教育的革新と産学連携の可能性

開催日: 平成 23 年 9 月 1 日(木)

開催地: 愛知学院大学

参加者: (現地参加者数)57 人

プログラム

1. 開会の挨拶..... 愛知学院大学 学長 大野榮人氏
2. 講演
 - ・報告 帝塚山大学 中嶋航一氏
 - ・基調講演
 - 「産学官連携の「これまで」と「これから」」..... 文部科学省 科学技術・学術政策局 池田貴城氏
 - 「オープンでグローバルな知産社会における経営」..... 一般社団法人 CRM 協議会 藤枝純教氏
 - ・事例・研究発表
 - 「TIES の活用と成績評価基準への関連付けによる学習効果について」..... 札幌幌大学 法学部 梶浦桂司氏
 - 「TIES を活用した e ラーニング・単位互換科目制度の事例」..... 愛知学院大学 青木均 氏/吉田聡氏
 - 「TIES を活用した FD 活動・ブログを使った教員間の情報交換」..... 愛知学院大学 城隆 氏/近藤万峰氏
 - 「Moodle 活用事例と TIES システム」..... 金沢電子出版株式会社 佐藤伸平氏/帝塚山大学 中嶋航一氏
3. 第 3 回 全国大学対抗 TIES タイピング大会 決勝戦
4. 閉会の挨拶..... 愛知学院大学 尾崎眞氏

《文化セミナー「奈良とシルクロードを結ぶ文化セミナー」》

(主催)NPO 法人 CCC-TIES

(後援)奈良県/薬師寺/帝塚山大学/明治薬科大学/北海道・関東・東海・近畿の大学連携による「知域」拡大プロジェクト(文科省戦略的の大学連携支援プログラム)

テーマ: 奈良とシルクロードを結ぶ文化セミナー

開催日: 平成 23 年 8 月 28 日(日)

開催地: 薬師寺 まほろば会館

参加者: 105 人

プログラム

1. 開会の挨拶.....奈良県知事 荒井正吾氏／薬師寺 管主 山田法胤氏／帝塚山学園 理事長 有山雄基氏
2. 講演
「シルクロードにロマンを追い求め・正倉院宝物・生薬との出会いを通して夢が膨らむ」.....明治薬科大学 奥山徹氏
「莫高窟の壁画から読み解く仏教思想」.....天津理工大学国際工商学院 何家蓉氏
「シルクロードを通して伝えられた仏教文化」.....帝塚山大学 森郁夫氏
3. パネルディスカッションコーディネータ:帝塚山大学 考古学研究所 甲斐弓子氏
4. 閉会の挨拶.....NPO 法人 CCC-TIES 理事長 柳澤保徳
5. 特別拝観と薬師寺門前 AMRIT にて古楽器を聴きながらの講師を囲む夕食会

1.3 シンポジウム後援・配信事業

インターネットを活用した教育連携を支援・促進するため、以下の大学、団体が主催するセミナーのライブ配信、オンデマンド配信を実施した。

主 催	配 信 名	配信ビデオ数
明治薬科大学	明治薬科大学 IT コンソーシアム 2011	8 本
NPO 法人電子自治 アドバイザークラブ (奈良県)	・ 事業継続とクラウド時代の情報セキュリティ ・ スモールワールドと新携帯機器の利活用	9 本 9 本
大阪府商工労働部商工振興室 ものづくり支援課	・ MOBIO-Cafe 2011 「成長型中小企業育成と戦略的企業家精神」	4 本
株式会社レーベン	産官学合同フォーラム in 内田洋行	5 本

1.4 学生支援・連携事業

TIES 利用大学の教育連携の促進と学生の TIES 利用率の増加を目的に、TIES 利用大学の学生対象に「全国大学対抗 TIES タイピング大会」と「TIES 大学川柳コンテスト」を、戦略 GP 教育資源の共有委員会(幹事校:札幌大学)が主催し、本法人が協力した。

《全国大学対抗 TIES タイピング大会》

期 間:(予選)平成 23 年 6 月 1 日(水)～ 6 月 14 日(火) (全国大会)平成 23 年 9 月 1 日(木)

参加大学:18 校

参加者数:2,086 名

優 勝 校:名古屋学院大学

《TIES 大学川柳コンテスト》

期 間 (投稿～最終選考)平成 23 年 11 月 24 日(水)～平成 24 年 1 月 16 日(月)

投 稿 数 119 首

入賞作品

● テーマ【復興】

最優秀賞 間違うな「がんばって」じゃない「がんばろう」!

井口大志さん(帝塚山大学)

- 優 秀 賞 義援金 お金じゃないもの 詰まってる 板谷 光さん(帝塚山大学)
- テーマ【大学生生活に関すること】
- 最優秀賞 「違います！」 講義に勝る スマートフォン 松下慎一さん(帝塚山大学)
- 優 秀 賞 一限目 君の寝顔で 乗り過ごす 安積潔貴さん(帝塚山大学)

2. eラーニングのためのコンテンツ・ソフトウェアの制作と流通を促進する事業

2.1 日経クイズの制作(日経電子版キャリア教育支援)

戦略 GP の事業協力として、帝塚山大学、札幌大学、明治薬科大学、愛知学院大学、名古屋学院大学の計 10 人の教員に、日経新聞電子版のキーワード解説とキーワードに対応したクイズ(日経クイズ)の作成を要請し、計 78 問を制作した。また、各教員と著作権契約を締結し、その知的財産管理を NPO 法人 CCC・TIES が代行してコンテンツ流通を行える体制を整えた。

2.2 TIES 電子出版(TIES Smart Text Book)の制作

戦略 GP の事業協力として、大学独自の講義や講演、セミナー等の「講義要約」「講義資料」「講義ビデオや音声」「講義の記憶に残る名言、言い回し」をパッケージ化し、大学教育をいつでもどこでも手軽に学習できる電子書籍「TIES Smart Text Book」として制作した。

制作した「TIES Smart Text Book」一覧

タイトル	パッケージタイトル	講師
奈良学 エキスパート	瓦	帝塚山大学考古学研究所 甲斐弓子氏
奈良とシルクロードを 結ぶ文化セミナー	莫高窟の壁画から読み解く仏教思想(1)	天津理工大学
	莫高窟の壁画から読み解く仏教思想(2)	何家蓉氏
	シルクロードにロマンを追い求め- 正倉院宝物・生薬との出会いを通して夢が膨らむ(1)	明治薬科大学 奥山徹氏
	シルクロードにロマンを追い求め- 正倉院宝物・生薬との出会いを通して夢が膨らむ(2)	
	シルクロードを通過して伝えられた仏教文化 (1)	帝塚山大学
	シルクロードを通過して伝えられた仏教文化 (2)	森郁夫氏
日経電子版を使った キャリア教育	Invention と日本企業	帝塚山大学 中嶋航一氏
	グローバル経済	
	株式・商品市場を読み解く	

TIES Smart Text Book



はじめに



目次



内容



コピーライト

3. eラーニングを活用した教育手法の調査研究事業

3.1 e カレッジ事業

前年度に引き続き、大学教員の教育的情報発信の有効性と Web を利用した教育の可能性に関する調査・研究、地域社会の「知の拠点」としての社会貢献および TIES 参加大学の教育力の広報と顕彰を目的に、TIES 利用教員の講義ビデオを編集しインターネットによる一般公開を行った。新聞広告等での告知を廃止した平成 22 年度以降、ユニークユーザー数(サイト訪問者数)は減少しているが、平成 23 年度は、ビデオ閲覧時のユーザー登録を廃止したため、平均ページビュー、平均サイト滞在時間、ビデオの閲覧回数が飛躍的に伸び、ユーザーのサイトの回遊性が向上した。また、リピーターの割合、講義ビデオへのコメントも増加し、昨年度までに比較し、ユーザーが大学の講義に興味をもち、サイトをより深く閲覧したと考えられる。

参加状況

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
参加大学	18	14	20
参加教員	37	42	48
配信講義分野数	12	13	20
配信講義数	38	42	109
配信ビデオ数	119	130	335

利用実績

指標	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
ユニークユーザー数 ※1	10,594	4,129	3,274
ページビュー ※2	70,132	19,283	41,666
平均ページビュー	4.93	2.97	5.21
平均サイト滞在時間	0:03:05	0:03:45	0:07:17
ビデオ閲覧回数	9,252	5,190	16,796
リピーターの割合	—	38.2%	63.1%
コメント数	65	382	1,729

※1 ユニークユーザー数 …再度 Web サイトを訪れた際には同一ユーザーとしてカウントしたサイト訪問者数

※2 ページビュー…ユーザーのページ閲覧延べ数

4. 上記の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助事業

4.1 戦略 GP システム開発援助事業

戦略 GP の事業協力として、前年度に引き続き、TIES システムの機能を拡張するサブシステムの開発および昨年度開発が終了したシステムの保守・運用を行った。

保守・運用を実施したサブシステム

サブシステム名	開発援助依頼大学
単位互換相互補完サブシステム	帝塚山大学
ビデオ問題作成サブシステム	札幌大学
学士力判定試験サブシステム	名古屋学院大学
FD 支援・学生支援サブシステム	愛知学院大学
モバイルラーニングサブシステム	帝塚山大学
生涯教育サブシステム	帝塚山大学

4.2 他組織連携事業

奈良 NPO センター、JOCW、NPO 法人電子自治体アドバイザークラブと IT を活用した教育手法と社会貢献に関して情報交換を行った。また TIES コミュニティと同様の目的意識を持った「大学 e ラーニング協議会、一般社団法人 CRM 協議会」とも交流を行った。

3. その他の事業

事業実施なし